

～ たくましく 感謝(かんしゃ)の心もち 真剣(しんけん)に学(まな)び合う 高島っ子～



いつも 笑顔で、にっこり、わたしも、あなたも、あたたかい気持ちで、ほっこり



# 高島小中学校だより 第17号 令和3年7月9日

校長 谷坂 利浩

毎朝の体調管理(毎朝の検温チェック、健康観察記録表への記入)よろしくお願いたします。

「児童生徒**本人**が、発熱等の風邪の症状が見られる場合、**出席停止**」となります。  
その際は、学校まで必ずご連絡ください。



先週の土曜授業で、本年度の長崎っ子の心を見つめる教育週間が終了しました。ご参観、ご参加くださった保護者の皆様、ありがとうございました。期間中、30人近くの皆様が訪れていただきました。

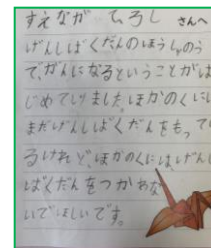
## [ 教育週間を振り返って ]

○ **全校朝会で**・・・ 週間初日、この教育週間が始まった理由と被害に遭われた男児のご冥福をお祈りする黙とうを捧げました。そして、命について、子どもたちに3つのお願いをしました。(前16号に掲載)

○ **キャンドルづくり**・・・ 8月9日の平和祈念日前夜に行われる「平和の灯」に向け、平和への祈りを込めたキャンドルをつくりました。この日は、空の1リットル牛乳パックに溶かしたろうを流し込んで、転がしながら冷まして、四角い空洞のキャンドルをつくりました。このあと、**平和への願いや絵**を描きこみ、完成となります。8月9日19時ごろ、高島ターミナルで点灯する予定です。



○ **被爆体験講話**・・・ 末永先生をお招きし、貴重な話を聞くことができました。先生の写真や絵を使っての話で、**原爆の恐ろしさ、平和の大切さ**を感じた1時間でした。講話の後、子どもたちはお礼の手紙という形で、自分の思いをきちんと表現できました。



○ **授業参観**・・・ 命についての道徳の授業を参観していただきました。低学年クラスでは「**誕生日：家の人にとってあなたの誕生日とはどんな日なのか?**」と、**親の思い**を考え、感じる授業を。



中学年クラスでは、「**1匹のセミにありがとう**」とセミを通して、見落としがちないろいろな**命の尊さ、すばらしさ**の学習を。

高学年クラスは「**命の大きさはみな同じ**」と、捨て伊又の命を救おうとする主人公とさまざまな立場の人たちの**考えを読み取り**ながら、自分だったら、を考える授業を行いました。



中学生は、「**体験ナースを通して**」という題材で、誕生の**すばらしさ**を学習しました。

この授業では、保護者の皆様に、**お子さまの誕生について、当時のエピソードや母として、父としての思い**等をアンケートとしてお願いしたところ、丁寧にご回答いただき、誠にありがとうございました。

生徒それぞれがいただいた回答の手紙を、照れくさそうに、でも、真剣に読む姿。生徒たち、改めて、**自己存在感**を高められたと思います。



○ PTA全体会、学級懇談会 …… 全体会では、5月にお配りした本年度見直しした「高島小中いじめ防止基本方針」について、お話をしました。（ホームページにも掲載しております。）

内容は、繰り返しになりますが、「いじめは絶対起きないとは言いきれないこと。」「いじめで苦しむ子供を早期の段階で対応し、重大ないじめに繋がる芽を摘み取る、で対応すること」で対処してまいります。

そのためにも、学校だけではなく、**ご家庭での見守りと相互情報共有**が大切になります。本方針「保護者の取組」に掲載しております点について、対応のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

加えて、高田教頭より「**夏休みの生活について**」の説明をいたしました。（プリントを配布しました。）家庭学習はもちろんですが、長い夏休み、生活リズムが崩れないよう、ご配慮ください。



○土曜授業1「環境教育」 …… 「やっつろう de 高島」事務局長の小村様より、「**海の環境講習**」と題して、高島の海に生息するサンゴ群についてのお話を聞きました。質問タイムでは、それぞれが気になったことをしっかりと質問できていたのが印象的でした。意欲的でいいぞ、でした。

因みに、魚の縦じま、横じまは、頭を上にしてみるは、知りませんでした。勉強になりました。ありがとうございました。

○土曜授業2「海水浴場清掃活動」 …… 16日に、シュノーケリングピクニックを行う予定の高島海水浴場の**清掃活動**を行いました。

保護者の方々の参加もあり、約1時間の活動で、ボランティア用ごみ袋に19袋+αのごみを集めることができました。きれいな海辺での海水浴が楽しみです。

今回の土曜授業には、NIBと長崎ケーブルメディアの取材が入っていました。子どもたち、たくさんインタビューも受けました。どんなふうに放送されるのでしょうか。こちらも楽しみです。



以上、人の命や身の回りがあるたくさんの命、そして、その命を脅かした戦争・原爆やいじめ、また、脅かすであろう環境問題について、学んだ1週間でした。

この教育週間を過ごす中で、命の大切さと共に、自分たちは、しっかりと守られ、愛されていることが、分かってくれればと願っています。そして、自分を大事にし、同じように周りも大切にしていこう、行動しよう、育ててほしいと思いととも、そう支援していかなければと改めて感じたところです。 「**親思う 心にまさる親心**」 吉田松陰氏 辞世の上句

教育週間は終了しましたが、今後、ちょっと授業でも見に行ってみようかなと、来ていただくと、大変うれしいです。早く、コロナが収まって、地域の方々に来校をご案内したいと、感じた教育週間でした。

## [ 新型コロナウイルスワクチン接種について ]

長崎市内での64歳以下の方々に対するワクチン接種も進んできているようです。そうは言うものの、ワクチンが足りないので、予約がキャンセルになったとか、様々な情報が聞こえてきます。

その一つに、厚生労働省より、ファイザー製ワクチンの接種対象年齢が1歳以上から12歳以上に引き下げられたニュースがありました。その後、6月22日、文部科学省より**中高生を対象とした学校での集団接種は「現時点では推奨しない」と**する方針が述べられました。詳しくは、県市教育委員会から連絡があると思われそうですが、個別接種を行う児童（6年生）、生徒は出てくるかと思われま。



今後、学校として気を付けなければならないのは、**接種・非接種による差別的言動が発生しないようにしなければならぬ**こととなります。

「ワクチンを接種しないのは考えられない」といったワクチンハラスメント、誤った考え、差別的言動があるということを耳にします。大人の中でも、「えー接種しないの？なんで？」等、安易に会話する風潮もあるようです。

**接種しないという選択も尊重されること、接種できない状況の人もいること**等をしっかりと、子どもたちにも話していきたいと思います。

医療従事者の方々への差別やいやがらせ等、悲しいかな一部そうした状況がありました。ワクチンの接種・非接種で同じようなことにならないよう、私たち大人が、しっかりとしていきたいと思います。ご家庭でもよろしくお願いいたします。

学校ホームページがリニューアルしました。今後、さらに掲載内容等考えながら、情報発信してまいります。ご覧いただければ、うれしいです。

